

国際シンポジウム アジアの環境アセスメント訴訟の理論と実務 —司法アクセスの指標の作成に向けて—

会 期：2018年9月23日（日）9:30 開場 10:00～18:20

会 場：大阪大学会館アセンブリーホール（豊中キャンパス）

使用言語：英語・日本語（同時通訳付）

主 催：大阪大学グリーンアクセスプロジェクトⅡ「環境法の参加原則に係る評価指標の検討—環境民主主義の確立に向けた国際連携構築」（科研費）、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ「SDGs指標の改善を通じた環境サステナビリティの促進」

9:30

開場・受付

10:00

開会挨拶

主催者挨拶

林 智良（大阪大学大学院法学研究科長）

堂目 卓生（大阪大学社会ソリューションイニシアティブ長）

来賓挨拶

寺西 俊一（日本環境会議 理事長）

大塚 直（環境法政策学会 理事長）

熊倉 基之（環境省 大臣官房 環境影響評価課長）

司 会

小林 光

慶應義塾大学政策・メディア研究科 特任教授

山下 英俊

一橋大学大学院経済学研究科 准教授

報告 1

大久保 規子

大阪大学大学院法学研究科 教授

10:30-10:50 (20分)

環境アセス訴訟の国際動向（仮題）

報告 2

柳 憲一郎

明治大学法学部 教授

10:50-11:10 (20分)

日本における環境アセス訴訟の動向

報告 3

鄧 海峰

中国 清華大学法学院 副院長・副教授

11:10-11:30 (20分)

中国における環境アセス訴訟の動向

報告 4

詹 順貴

台湾 行政院環境保護署 副署長

11:30-12:10 (40分)

台湾における環境アセス訴訟の動向

*中日逐次通訳 李 明芝(大阪大学大学院法学研究科 博士後期課程 日本学術振興会 特別研究員)

12:10-12:40 (30分)

Q & A ディスカッション

12:40-14:00 (80分)

昼食休憩

司 会

松本 充郎

大阪大学大学院国際公共政策研究科 准教授

西島 和

弁護士、日本弁護士連合会公害対策・環境保全委員会 委員

報告 5

チャクリット・シッティウェイ

タイ タマサート大学法学部 講師

14:00-14:20 (20分)

タイにおける環境アセス訴訟の動向

報告 6	リカ・ファジュリニ 14:20-14:40 (20分)	インドネシア環境法センター 土地・森林部門長 インドネシアにおける環境アセス訴訟の動向
報告 7	ローズ＝リサ・エイスマ＝オソリロ 14:40-15:00 (20分)	フィリピン セブ大学法学部 教授 フィリピンにおける環境アセス訴訟の動向
報告 8	リトウィック・ドゥッタ 15:00-15:20 (20分)	インド 森林環境リーガルイニシアティブ 環境弁護士 インドにおける環境アセス訴訟の動向
	15:20-15:50 (30分)	Q & A ディスカッション
	15:50-16:20 (30分)	コーヒープレイク
総合討論		
司 会	大塚 直 高村 ゆかり 16:20-18:20 (120分)	早稲田大学法学部 教授 名古屋大学大学院環境学研究科 教授 総合討論・総括
	18:20-18:30 (10分)	記念撮影
	18:30-20:00 (90分)	レセプション (会場 アセンブリーホール)